

千葉県知事  
熊谷俊人様

# 要望書

東武伊勢崎線・野田線整備促進協議会

## 要望要旨

貴職におかれましては、平素から東武野田線の整備促進及び沿線地域の地域振興に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

特に、野田市内清水公園駅、梅郷駅間における東武野田線連続立体交差事業へのご尽力に対し、深く感謝申し上げます。

東武野田線は、船橋駅から千葉県北西部及び埼玉県東部の主要都市を結ぶ重要な鉄道であり、高度経済成長期以降、駅を中心に人口が集積し沿線地域は発展を遂げてきました。

今後の人口減少・超高齢化社会においては、コンパクト・プラス・ネットワークの実現が求められ、鉄道駅を中心としたまちづくりは各自治体の重要な施策となっています。また、それぞれに特色のある地域が鉄道を通じて相互に連携し、人の流れを絶えず生み出していくことにより、持続可能なまちづくり・地域づくりが実現できるものと考えております。こうしたことから、東武伊勢崎線及び野田線が今まで以上に安全・快適で、誰もが使いやすい鉄道となるよう、更なる施設の整備・充実が強く望まれるところです。

貴職におかれましては、このような地域の実情を御高察いただき、特段の御高配を賜りますよう切にお願いいたします。

## 要望事項

- 1 東武野田線の輸送力増強及び高架化が図られるよう尽力をお願いしたい。
- 2 東武野田線の春日部駅から運河駅の複線化が図られるよう尽力をお願いしたい。

## 個別要望事項

### ■ 東武伊勢崎線・野田線の輸送力増強及び高架化について

#### 【野田市】

- (1) 東武野田線（野田市内）連続立体交差事業の早期完成並びに同事業に合わせた愛宕駅及び野田市駅のバリアフリー化

### ■ 東武野田線の春日部駅から運河駅の複線化について

#### 【野田市】

- (1) 東武野田線「春日部駅—運河駅間」の複線化の第一歩として、「梅郷駅—運河駅間の複線化」の早期実現

### ■ その他

#### 【野田市】

- (1) 現行の輸送サービスの維持・拡充のため、東武野田線の6両編成の維持が図られるよう尽力をお願いしたい。

令和4年11月15日

千葉県知事 熊谷俊人様

東武伊勢崎線・野田線整備促進協議会

会長 春日部市長 岩谷一弘

副会長 さいたま市長 清水勇人

副会長 越谷市長 福田晃

副会長 野田市長 鈴木有

監事 宮代町長 新井康之

監事 杉戸町長 窪田裕之